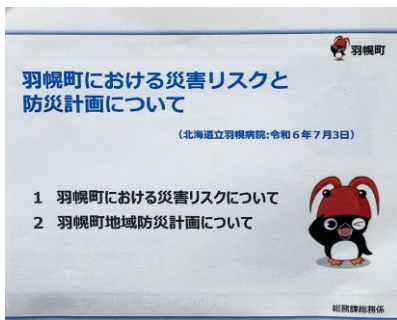


医療安全研修会

令和6年7月3日に第1回医療安全研修会が実施されました。今年度は、羽幌町総務課総務係の逢坂信吾さんを講師として招き、「災害時のBCPを理解し“安全な医療”を提供しよう！！～羽幌町における災害リスクと防災計画～」というテーマで研修会が開催されました。

BCP (Business Continuity Plan) とは、災害時などの緊急事態における企業や団体の事業継続計画のことです。このBCPの目的は、自然災害やテロ、システム障害などの危機的状況に遭遇した際に、損害を最小限に抑え、重要な業務を継続し、早期復旧を図ることにあります。研修を通じて、羽幌町における災害リスクや羽幌町地域防災計画について理解を深めることができました。地域の医療機関として、当院の設備、マンパワーを活かしてより多くの人命を守り、地域住民に安全な医療を提供できるよう、努めてまいります。



BLS（一次救命処置）研修

毎年新人看護師に対して、心肺停止及び呼吸停止患者の救命率を上げることを目的として、BLS（一次救命処置）研修を実施しております。今年度は令和6年6月5日に行い、新人看護師3名が参加しました。

当日は、BLSプロバイダー研修を受けた当院の職員が講師を担当し、心停止の早期判断、胸骨圧迫方法、AEDの使用方法などについて講義と実技演習を行いました。実際に一連の救命処置について研修を受けた新人看護師からは、「押す時（胸骨圧迫時）の力加減が難しい」「力が必要で結構疲れるなと思いました」などの感想が聞かれました。今後も、患者様を含めた地域の皆様が安心して当院をご利用いただけるよう、職員の技能向上に努めてまいります。

春
夏
秋
冬

〈編集〉

道立羽幌病院
サービス向上委員会
院外報部門
第74号



～看護の日～

近代看護教育の母フローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」です。看護の日は、看護の心、ケアの心、助け合いの心を育み、普及していくために制定されました。5月12日を含む1週間（今年度は5月12日～5月18日）を「看護週間」としています。

当院では、例年、看護の日に合わせてイベントを実施しています。今年度も病院職員から患者様へのメッセージを正面玄関に展示致しました。「安心安全なサービスを心がけます」「温もりのある声大事にしています」など、職員が日頃大切にしている思いを皆様にお伝え致しました。職員全員が、より良い医療の提供を誓い、今後も頑張っまいります。



☆七夕飾り☆

当院では毎年七夕の時期に合わせて、七夕の飾り付けを行っています。来院者や患者様に季節感を味わっていただけるよう、毎年この時期に実施しております。今年は1階正面玄関に七夕飾りを設置しました。飾りは、7月1日～8月8日まで展示を行いました。どうぞ、皆様の願い事が叶いますように！



患者－医療者パートナーシップ宣言

- 医療の主役は患者様です。
- 私たち医療者は、患者様の病気の診断・検査・治療計画について、十分な説明をします。
- その上で納得して医療を受けられるよう支援いたします。
- わからないことは、何でもお気軽に相談してください。



Instagram



HABORGHOSPITAL



X (エックス)



Facebook



病院ホームページ

